

Official TOEFL iBT® Prep Course Plus よくある質問

ご購入前に

Official TOEFL iBT® Prep Course Plus とは何ですか？

Official TOEFL iBT Prep Course Plus は、TOEFL iBT テストの受験準備と、アカデミックな環境で英語を使ってコミュニケーションするために必要なスキルを身につけるための公式 e-ラーニング教材です。このコースは、テストで評価される4つのスキル（リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング）をすべて網羅し、学習に役立つ対策と基礎力を固めるアクティビティを提供します。プレテスト、ポストテスト、スキルアップのための練習問題、自己評価、自動採点とフィードバックなどの機能が含まれています。

Official TOEFL iBT Prep Course Plus はどのように役立ちますか？

このコースを修了すると以下のスキル、能力を高めることができます

- TOEFL iBT テストの4つのスキルセクションに対応する学習・受験戦略を身につけることができます
- アカデミックな題材の英文の読解スキル
- 英語での会話や講義を理解するスキル
- 英語で意見を述べたり、返答したりする能力
- 標準的な英語による論説文や情報源に基づくエッセイを書く能力

Official TOEFL iBT Prep Course Plus をコンピュータ*で受講する為のシステム要件は何ですか？

オペレーティング・システム

Mac® OS X 10.11 またはそれ以降

Microsoft® Windows® 8 以上

*モバイル端末には対応していません。スマートフォンやタブレットでは利用できません。

インターネットブラウザ

Mac Safari® 10.1 以降、Firefox®, Google Chrome™ のいずれか

Windows Internet Explorer® 11.0 以降、Edge、Google Chrome、または Firefox

インターネット接続の場合

信頼できる高速インターネット接続（無線、DSL、ケーブルテレビ）

Speaking セクションは、ヘッドセットと音声起動型ではないマイクを推奨します。

コースはどのように構成されていますか？

コースは4つのセクションで構成されています。リーディング、リスニング、スピーキング、ライティングの4セクションです。それぞれのセクションは、特定のスキル、トピック、出題形式をカバーするレッスンで構成されています。レッスンにはすべて練習問題が含まれています。

コースは特定の日数で終了しなければならないのですか？

本コースは、6ヶ月(180日間)の受講期間があり、その期間中は無制限にアクセスすることができます。

6ヶ月間、どのアクティビティでも再受講することができますか？

各セクションのプレテスト、ポストテストは1回ずつしか受けられませんが、各レッスン内のアクティビティは、ご自身でリセットして何度でも再受講できるように設計されています。ただし、採点・フィードバックのために提出が必要な項目(自動採点技術を用いたアクティビティ)は、1回のみ受講可能です。

コース利用中

一度ログアウトした後、再度ログインするにはどこからログインすればよいですか？

<https://ets.e2platform.io/> をブックマークしていただくと、再ログインすることができます。

コースに関する質問や技術的なサポートはどこに問い合わせればよいですか？

コースに関する質問や技術的なサポートが必要な場合は、toeflprepcourse@ets.org にメールをお送りください。メールを確認し、3営業日以内に回答いたします。

私は個人でこのコースを購入し、クラスには所属していません。" My Classes and Meetings "、" Teacher Meetings "、" Live Classes "といったものが表示されるのはなぜですか？

このプラットフォームは、自習用と教師による指導用の両方に使用されるため、利用できない機能が表示されます。ご質問がある場合は、toeflprepcourse@ets.org までメールでお問い合わせください。メールを確認し、3営業日以内にご返信いたします。

リーディングとリスニングのレッスンでは、正解を見ずに何回解答できますか？

リーディングとリスニングのレッスンにて問題は、2回まで自力で解答することができます。1回目に解答を提出すると、正解と不正解のみが表示されます。“Retry”をクリックすると、不正解だった問題に再度挑戦することができます。2回目の解答を提出すると、不正解の問題の正解が表示されます。(2択問題の場合は1回目で正解が表示される場合もあります。)

他の TOEFL® テスト学習教材と重複している問題はありますか？

このコースで使われている問題の中には、過去の実際の TOEFL iBT テストで使用されたものがあるかもしれませんが、現在、現役のテストやテスト対策教材で使用されている問題はありません。

コース終了後、自分がどのレベルにいるのか知るにはどうしたらよいですか？

「Progress」タブでは、学習した内容や成績が表示され、進捗状況を確認することができます。ほとんどのアクティビティは、戻ってやり直すことができます。「Lesson」タブでは、各セクションの完了したアクティビティは、緑色の丸に "Done✓" の文字で表示されます。

採点について

スピーキングとライティングの解答は何回提出できますか？

スピーキングとライティングのレッスンでは、録音または書き込みをして、復習のために解答を保存することができます。しかし、Official TOEFL iBT Prep Course Plus のいくつかのレッスンでは、採点のためにあなたの解答を ETS に提出することがあります。これらのアクティビティは一度だけ提出することができます、リセットすることはできません。

プレテストとポストテストのスコアやスコアカードはどのように見ることができますか？

リーディングとリスニングのプレテストとポストテストのスコアは、「Progress」タブの「Auto-Graded Test」セクションで確認することができます。スピーキングとライティングのスコアも「Progress」タブのこのセクションに表示されますが、進捗状況のインジケータのみが表示され、スコアは「0.00」と表示されます。これらのスコアを表示するには、「My Reports」セクションまでスクロールダウンしてください。ここでは、スピーキングとライティングの問題で、自動的にフィードバックやスコアが表示される問題のレポートを見ることができます。

また、左側のナビゲーションパネルの「My assessments」から、プレテストおよびポストテストの結果やレポートにアクセスすることもできます。

レッスンやエクササイズスコアはどのように確認できますか？

セクションのスコアは3つの場所で確認することができます。

- TOTAL SCORE : アクティビティを開いた時、右上に表示されます。解答を提出するまで、スコアは 0.00/100.00 のままですのでご注意ください。解答が提出されると、スコアはそのセクションで取得したスコアに更新されます。
- Task Completed Score : アクティビティが完了すると、メインページのアクティビティボックスに表示されます。
- Progress タブ : レッスンとエクササイズスコアは、「My Courses」の「Practice Exercises」セクションの「Progress」タブで確認することができます。

スピーキングセクションのどの部分で採点に SpeechRater®を利用していませんか？

Official TOEFL iBT Prep Course Plus は、コースの一部のセクションで SpeechRater を利用してあなたの解答を評価します。以下のセクションで詳細なフィードバックを受けることができます。

- プレテスト

- レッスン 15、エクササイズ 4、アクティビティ 1-4
- レッスン 16、エクササイズ 3、アクティビティ 1-4
- レッスン 17、エクササイズ 3、アクティビティ 1-4
- レッスン 18、エクササイズ 3、アクティビティ 1-4
- ポストテスト

ポストテストでは、取得スコアで判定したレベルも確認できます。

スピーキングセクションはどのように採点されるのですか？

ポストテストでは、SpeechRater から測定されたスコアが表示され、TOEFL iBT テストの Performance Descriptors (www.ets.org/toefl/ibt/performance) と比較することができます。

ポストテストと SpeechRater が使用されるコースの他のすべてのセクションでは、あなたのスピーキング応答のいくつかのコンポーネントに関する詳細なフィードバックが得られます。これらの要素には、流暢さ、発音、語彙、文法が含まれます。

スピーキングのスコアとフィードバックを最大限に活用するにはどうすればよいですか？

実際の TOEFL iBT テストと同じように、真剣に課題に取り組むことが一番の近道です。プレテストとポストテストを実際のテストと同じように取り組むことで、最も正確なフィードバックとスコアを得ることができます。また、スピーキングの問題を気軽に試すと、スコアの精度が低くなります。実際の TOEFL iBT テストの試験中と同じように、プレテストとポストテストには、英語で真剣な解答をするようにしてください。スピーキング問題に基づかないリハーサル音声の使用、英語以外の言語での解答、テキストやメモから一字一句読み上げる解答、部分的または不完全な解答はしてはいけません。

スピーキングセクションの自動採点はどのように行われますか？

スピーキング問題に対するあなたの解答は録音され、ETS に送信され、SpeechRater によって分析されます。SpeechRater は、スピーキングセクションの問題に対する多数の解答を処理し、解答の特徴（発音、流暢さ、語彙、文法）を人間の評価者によるスコアと一緒に分析することによって開発されました。この情報をもとに言語専門家が採点モデルを作成し、そのモデルを用いて各課題における話者のスコアを決定します。これらのスコアを合計し、0-30 で換算したものが最終的なスコアとなります。

ライティングセクションのどの部分で、採点に e-rater® を利用していますか？

Official TOEFL iBT Prep Course Plus では、以下のセクションの採点に e-rater を使用しています。

- プレテスト
- レッスン 23、エクササイズ 1、アクティビティ 1-2
- レッスン 28、エクササイズ 1、アクティビティ 1-2
- ポストテスト

ライティングセクションの採点結果はどのように表示されますか？

e-rater を使用したアクティビティは、Raw Score(素点)で採点されます。Raw Score は TOEFL iBT Writing Rubrics に基づいており、www.ets.org/toefl/ibt/writing_rubric で見ることができます。ポストテストは Raw Score とそれを基に換算された 0-30 の取得スコア範囲も表示され、www.ets.org/toefl/ibt/performance にある TOEFL iBT テストの Performance Descriptors と比較することができます。

ライティングセクションのスコアから最大の効果を得るにはどうしたらよいですか？

TOEFL iBT テストと同じように、課題に真剣に取り組むことが最良の方法です。プレテストとポストテストを実際のテストと同じように取り組むことで、最も正確なスコアを得ることができます。ライティング問題では、気軽に解答するとスコアが低くなってしまいますので、必ず英語で真剣に解答してください。解答する際には、あらかじめ書かれたテキストを使ったり、英語以外の言語で書いたり、部分的または不完全な解答をしてはいけません。

ライティングセクションの自動採点はどのように行われるのですか？

実際の TOEFL iBT テストと同様に、本コースのエッセイは 5 段階の総合評価で採点されます。エッセイは総合的に評価され、1（最低）～5（最高）のスコアが与えられます。解答が簡潔すぎて評価されない場合は、点数が付かないことを示す警告通知が送られます。ポストテストはさらに 2 つの問題の e-rater のスコアを基に 0-30 スケールで最終スコアが換算されます。

なぜ私のライティングの解答にはスコアが付かないのでしょうか？

解答文章が短すぎて評価できない場合、または段落の区切りが見受けられない場合は、e-rater による採点が行われません。これらの条件に当てはまる解答を提出した場合、スコアが提供されないことを知らせる警告的な通知が表示されます。この通知を受け取った場合、返金の対象にはなりません。

TOEFL iBT テスト対策用の教材など、その他の情報はどこで手に入れることができますか？

TOEFL iBT テストに関する情報は、TOEFL ウェブサイト (www.ets.org/toefl) に掲載されています。その他の対策用資料や教材は、TOEFL のウェブサイト (www.ets.org/toefl/test-takers/ibt/prepare) にも掲載されています。